



令和4年度

仁比山っ子

神崎市立仁比山小学校

学校だより No. 6

令和4年5月31日

文責：校長 秋吉 洋志

感性をはぐくむ 読み語り 読書

今年度もすぎの子文庫の皆様、来校していただき朝の時間に読み語りをしていただいています。読み語りは、1998年(平成10年)に1年生対象に始まりました。その後対象学年が拡大し、現在に至っています。20年以上に渡り、本校児童のために活動してくださっています。ありがたいことです。

ボランティアの方々の見事な語り口に引き込まれ、物語の世界に浸っていたようです。

知的で楽しい朝のひと時になりました。

読書には下に示すように、たくさんのメリットがあるといわれています。

- ・脳の活性化
- ・ストレスからの解放
- ・教養が磨かれる
- ・視野が広がる
- ・語彙力が高まる
- ・知識が増える 等々



その中でも、豊かな「感性」を育むことは特に重要だと考えています。日頃から本を開く習慣を身につけさせたいと思います。ご家庭でも家読(うちどく)への働きかけをよろしくお願いします。

5年生 充実の2日間！ 宿泊学習

5月26日、27日の2日間、5年生は一泊二日の宿泊学習に行ってきました。

1日目のメインイベントはフィールドビンゴです。

北山湖を周回するコースでチェックポイントをめざします。グループの友達との協力が不可欠。協力することの大切さについて考えることができたようです。グループで行動したからこそその充実感を味わったようです。その後はどんぐりトロづくり。夢中で作り上げました。

2日目はカレーづくりに挑みました。日頃は炊飯器やガス、IHの恩恵にあずかっている子どもたちです。かまどでの調理は初めてという児童がほとんどでした。

ご飯やカレーの具が少し固いというグループもあったようですが、これもいい思い出でしょう。

素晴らしいのは後片付けにも手を抜かないところです。鍋や食器の洗い方を指導員の方に見ていただき、何度も何度も鍋を磨いてやっと合格までたどり着きました。

貴重な体験学習となりました。



